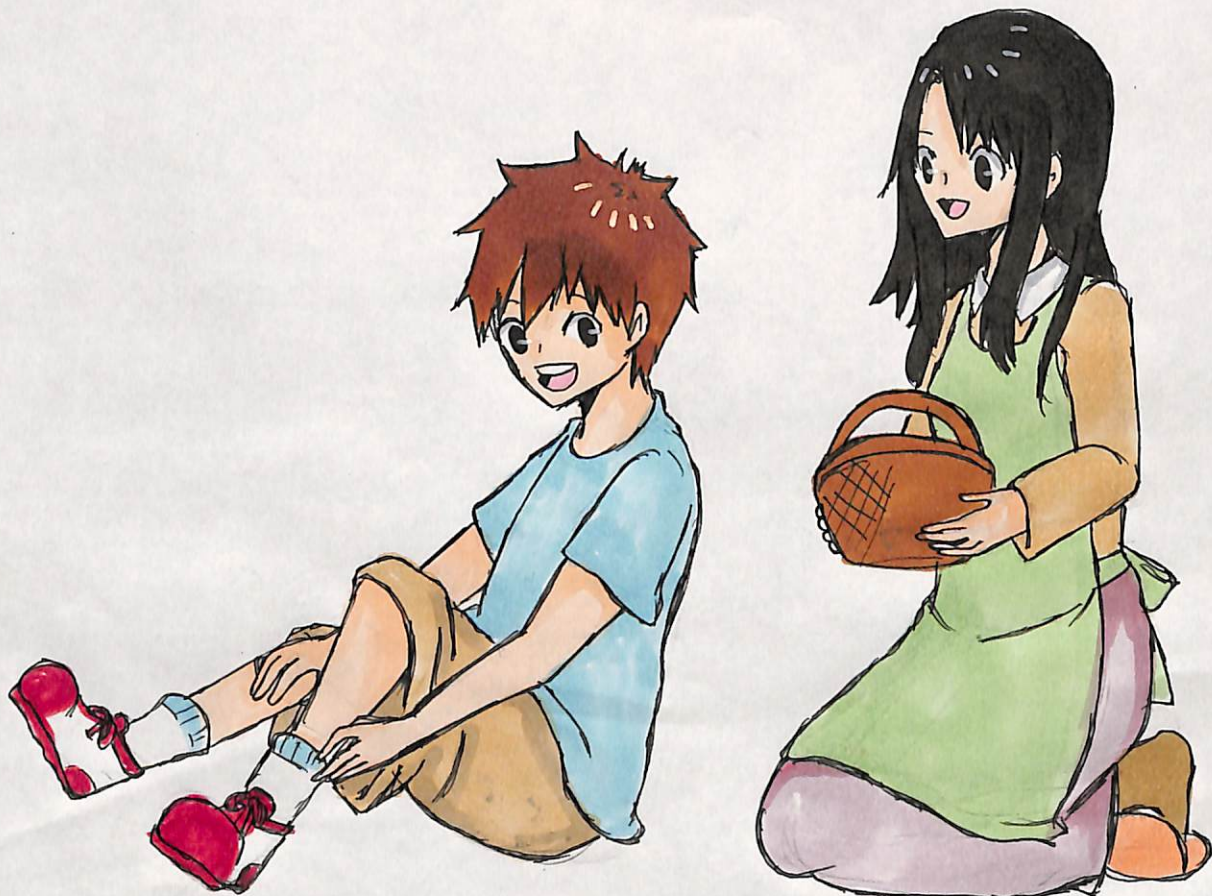


デ、くんのさんぽ。



132H060
根角 亜美

きょうはいいてんき。

テックんはおさんぽにでかけます。



しばらくあるいているとことりさんがとんできました。

「やあ、テックくん」

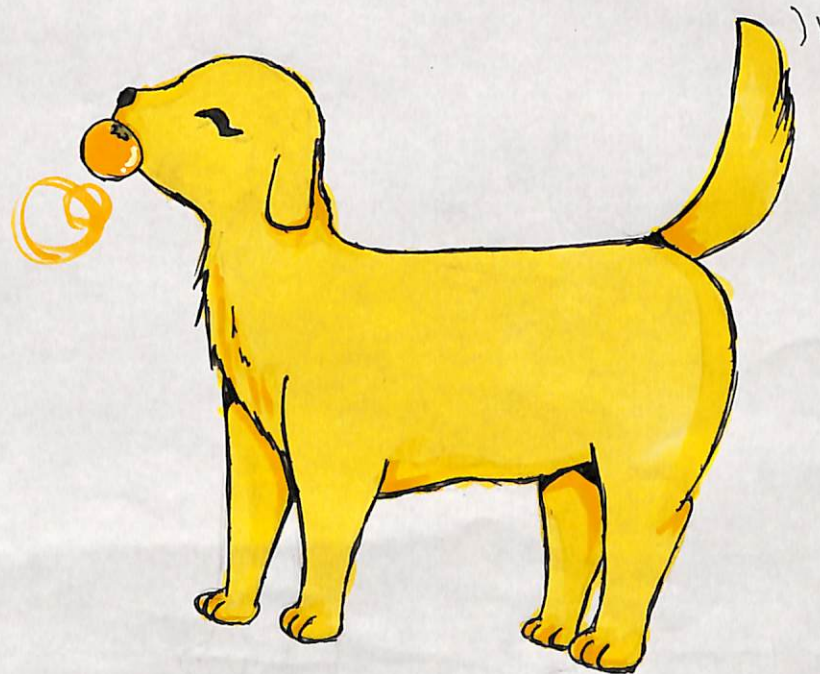
「こんにちは、ことりさん。なにをもっているの？」

「いちごだよ。たくさんみつけたんだ。
よかったらわけてあげるよ。」

「ありがとう!!」

テックくんはことりさんからいちごをもらいました。





しばらくあるいているとこんどはいぬさんが
あるいてきました。

「こんにちは、テックン!!」

「こんにちは、いぬさん。なにをもっているの?」

「オレンジだよ、たくさんみつけたんだ!」

テックンにあげるよ!!」

「ありがとう!」

テックンはいぬさんからオレンジをもらいました。

しばらくあるいとこではネコさんがあるいてきました。

「よお、テックン。」

「こんにちは、ネコさん。なにをもっているの？」

「ブルーベリーだぜ。たくさんみつけたんだよ。

ちょっとならわけてやるぜ。」

「ありがとう！」

テックンはネコさんからブルーベリーをもらいました。



しばらくあるっていると、こんどはうさぎさんがあるいてきました。

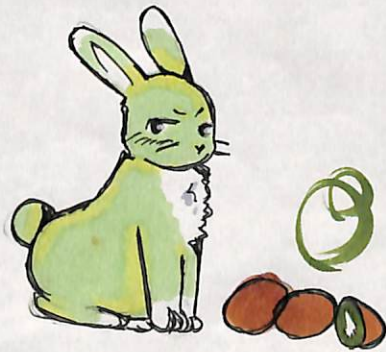
「こんにちは、テックくん。」

「こんにちは、うさぎさん。なにをもっているの？」

「キウイだ。たくさんみつけたんだ。
どうしてもほいのならわけてもいいぞ。」

「ありがとう！」

テックくんはうさぎさんからキウイをもらいました。



しばらくあるいていると、こんどはクマさんがあるいてきました。

「やあ〜、テックくん〜。」

「こんにちは、クマさん。なにをもっているの？」

「ブドウだよ〜。たくさんみつけたんだ〜。

これでなにかおいしいものをつくらせてくれるならあげるよ〜。」

「わかった！まかせてよ！」

テックくんはクマさんからブドウをもらいました。



テックくんはおうちにかえっておかあさんにさんぽのとちゅうであったどうぶつたちのことをはなし、くだものをみせました。

「あらあら、じゃあとおきのものをつくらせてあげるわね。」
さてさて なにかができるのでしょうか…。



「ケーキだ!!」



テックくんはみんなをよんで いっしょに
おかあさんのつくってくれたおいしいケーキを
たべました。

